

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
日本語 Japanese Language		全学科 (留学生対象)	1年次	通年
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	2	選択	鈴木 隆子	
概要				
(1) 基本的な日常会話の力、コミュニケーション能力を身につける。 (2) 日本語の特色を理解する。 (3) 日本語能力試験等の資格を取得する。 (4) 自国と日本の生活習慣・ものの考え方・風習・文化の違いを知ることによって、自国と日本の関係への理解を深める。				
到達目標				
(1) 基本文型を理解し、留学生生活を支える基礎的な日常会話ができる。 (2) カタカナ・ひらがな・漢字をマスターし、課題についてレポートを書くことができる。 (3) 敬語・オノマトペ・慣用語など日本語の特色を理解し、使うことができる。 (4) 日本語能力試験等の資格試験にチャレンジし、資格を取得する。				
授業内容とすすめ方				
<b>【前期】</b> 1 オリエンテーション 2 日常会話の基礎①－自己紹介、あいさつ、日常生活の基本的な会話 3 日常会話の基礎②－日常生活の基本的な言葉 4 日本語の文字－ひらがな、カタカナ、漢字、五十音図 5 日本語の発音 6 日常会話の基本単語①－基本単語を正しい発音で覚えるⅠ 7 日常会話の基本単語②－基本単語を正しい発音で覚えるⅡ 8 日常会話の基本文形①－5W1H 9 日常会話の基本文形②－動詞の活用のしかた 10 日常会話の基本文形③－過去、現在、未来の言い方 11 日常会話の基本文形④－希望・意思・推量の言い方 12 日常会話の基本文形⑤－否定（動詞、形容詞の否定） 13 日常会話の基本文形⑥－使役・可能、受身、自発、経験の言い方 14 日本語の特色①－補助用語 15 日本語の特色②－複合語		<b>【後期】</b> 1 日常会話の基本文型の復習 2 日本の「国語」教科書①－教科書音読－ 3 日本語能力試験への対応①－語彙・文字－ 4 日本語能力試験への対応②－聴解－ 5 日本語能力試験への対応③－文法、読解－ 6 日本語の特色①－敬語－ 7 日本語の特色②－慣用語、ことわざ－ 8 日本語の特色③－同音異義語－ 9 日本語の特色④－漢字の部首－ 10 日本語の特色⑤－オノマトペ－ 11 日本語の特色⑥－方言と共通語－ 12 日本語によるスピーチ① 13 日本語によるスピーチ② 14 日本の「国語」教科書②－教科書音読－ 15 日本の「国語」教科書③－発表－		
テキストおよび 参考文献	テキスト：プリントをその都度配布			
メッセージ な ど	日本での生活を充実したものにするためには日本語の習得がなにより重要です。日常会話力をつける中で、日本の文化や風習、日本人の国民性などへの理解を深め、国際交流を楽しんでほしいと願っています。			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 基本文型を理解し、留学生生活を支える基礎的な日常会話ができる。	ほぼ完璧にできる。	大きな間違いがなく、基本ができる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本ができる。	できていない。	定期試験 (実技) ワークシート (知識・理解)	30%
(2) カタカナ・ひらがな・漢字をマスターし、課題についてレポートを書くことができる。	ほぼ完璧にできる。	大きな間違いがなく、基本ができる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本ができる。	できていない。		15%
(3) 敬語・オノマトペ・慣用語など日本語の特色を理解し、使うことができる。	ほぼ完璧にできる。	大きな間違いがなく、基本ができる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本ができる。	できていない。		15%
(4) 日本語能力試験等の資格試験にチャレンジし、資格を取得する。	ほぼ完璧にできる。	大きな間違いがなく、基本ができる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本ができる。	できていない。	パワーポイントを使ったプレゼンテーション	40%